

2024年10月25日

各位

会社名 東京インキ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 堀川 聡
 (コード番号 4635 東証スタンダード市場)
 問合せ先 取締役・常務執行役員
 管理部門長, IR 統括 中村 真次
 (TEL. 03-5902-7652)

2025年3月期第2四半期(中間期)及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2024年5月14日に公表いたしました2025年3月期第2四半期(中間期)(2024年4月1日~2024年9月30日)及び通期(2024年4月1日~2025年3月31日)の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせします。

記

1. 2025年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想数値の修正(2024年4月1日~2024年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	1株当たり中間純利益
前回発表予想(A)	百万円 22,000	百万円 350	百万円 280	百万円 200	円 銭 76.19
今回修正予想(B)	22,200	260	290	300	112.81
増減額(B-A)	200	△90	10	100	
増減率(%)	0.9	△25.7	3.6	50.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2024年3月期第2四半期)	21,267	253	499	383	146.07

2. 2025年3月期通期連結業績予想数値の修正(2024年4月1日~2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 46,000	百万円 1,200	百万円 1,050	百万円 750	円 銭 285.73
今回修正予想(B)	46,700	1,200	1,210	1,150	432.45
増減額(B-A)	700	0	160	400	
増減率(%)	1.5	0.0	15.2	53.3	
(ご参考)前期通期実績 (2024年3月期)	43,922	768	986	881	335.78

3. 修正の理由

第2四半期（中間期）連結業績予想につきまして、売上高は、加工品事業の土木資材における一般土木資材の販売が低調であったことや、同事業のネトロン®（注）において原材料メーカーのプラント事故の影響で、原材料の供給が不安定となったことによる販売数量の減少が影響し、一部製品については当初計画より減収となりましたが、インキ事業において重要顧客への販売強化を行った結果、主力であるオフセットインキの販売数量が増加したことにより、前回発表予想を若干上回る見込であります。

営業利益は、売上高と同様に加工品事業のネトロン®における販売数量の減少が大きく影響したことや、同製品の今後の更なる成長に向けた生産体制の再構築に伴う一時的な経費増加等により前回発表予想を下回る見込であります。

経常利益は、受取配当金の増加や為替変動の影響等により、前回発表予想を上回る見込であります。

親会社株主に帰属する中間純利益は、経常利益の増加に加え、「持続的な企業価値向上に向けた取り組み ～資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応～」で掲げた資本政策に沿って政策保有株式の縮減を行い、投資有価証券売却益を計上したこと等により前回発表予想を上回る見込であります。

通期連結業績予想につきまして、加工品事業は第2四半期（中間期）の修正理由と同様に、ネトロン®における販売数量の減少や同製品の生産体制の再構築に伴う一時的な経費増加等が引き続き影響し、当初計画より減収減益となる見込みですが、化成品事業は国内自動車生産の需要回復に伴う自動車用途向け製品の伸長、インキ事業はオフセットインキが引き続き堅調に推移すると見込んでおり、営業利益は据え置き、売上高は前回発表予想を若干上回る見込であります。

経常利益は第2四半期（中間期）の修正理由と同様、受取配当金の増加等により前回発表予想を上回る見込であります。

親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益の増加に加え連結子会社である荒川塗料工業㈱の火災に伴う保険金収入や政策保有株式の縮減に伴う投資有価証券売却益の計上等により前回発表予想を上回る見込であります。

（注）ネトロン®は三井化学株式会社の登録商標です。

（業績等の予想に関する注意事項）

業績予想に関しては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上